

津田沼高校 スクールポリシー

◇ 「育成を目指す資質・能力に関する方針」

「津田沼高校GP（グラデュエーション・ポリシー）」である、傾聴力、想像力、思考・判断力、情報収集能力、分析力、発信力、企画・実践力、創造力の8つの力をバランス良く育成する。

分析力

事実について色々な角度から見て、なぜそうなっているのか追究しようとする力



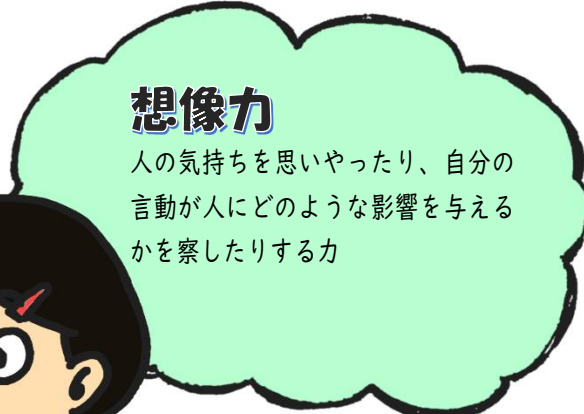
情報収集力

進んで様々な情報を集めたり、たくさんの情報の中から自分に必要なものを選んだりする力



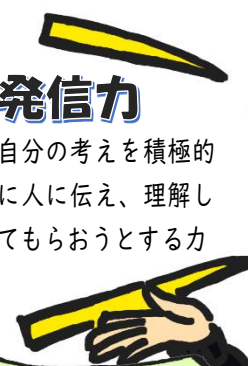
想像力

人の気持ちを思いやったり、自分の言動が人にどのような影響を与えるかを察したりする力



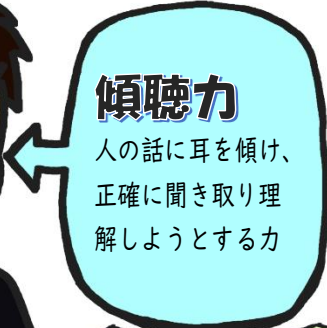
発信力

自分の考えを積極的に人に伝え、理解してもらおうとする力



傾聴力

人の話に耳を傾け、正確に聞き取り理解しようとする力



企画・実践力

課題解決に向けて新しい方法を考えたり、まわりに協力してもらいながら活動したりする力



創造力

自分の個性を生かしながら、価値のあるものを生み出す力

◇「教育課程の編成及び実施に関する方針」

幅広い知識と教養を身につけ、主体的に探究する態度を養い、誠実で豊かな人間性と健やかな身体を養い、読書活動及びICTを活用し、主体的・対話的で深い学びを推進する。

具体的な取り組み

- 図書室及びNIE (Newspaper In Education:学校などで新聞を教材として活用する活動)の積極的な活用を図る。
- ICT (情報通信技術)の積極的な活用を図り、わかる授業を展開する。
- 総合的な探究の時間をコアとし、体験活動及び対話的な学びをとおして、生徒の学力を伸長する。



発表者がお薦めの本を発表する「ビブリオバトル」の様子



毎日各クラスに3社の新聞が届く



タブレットやプロジェクタを活用した授業



クラウドサービスを使って連絡や健康観察などを行う



校外学習で訪れた体験型英語学習施設での様子



総合的な探究の時間にて「新しく考えた購買の商品」についてプレゼンをする様子

◇「入学者の受け入れに関する方針」

津田沼GPを身につけ、問題解決に向けて探究するとともに、将来は、世界や地域に貢献しようとする生徒

○育てたい生徒像

学習、文化・芸術・スポーツ活動に熱心に取り組む、誠実で豊かな人間性をもち、自己肯定感あふれる人物を育成する。